

参加しよう！



# 福祉たすけあい基金

## 100円から始めた地域づくりのお話



地域に住む人たちが「地域の人たちのための活動」を始めるときに必要な資金を、毎月100円の寄付で応援することで、自分も地域づくりに参加できる。そんな「福祉たすけあい基金」を紹介します。



毎月たったの100円で地域の活動を応援？これってなんでしょう？

ルーキーさん

地域の課題に気がついて、行動している人を応援できる仕組みよ！



ベテランさん

### 福祉たすけあい基金ってなに？

2003年に「生活クラブ神奈川の組合員が毎月100円を寄付して、地域福祉のための活動に使う」という目的に限定して作った基金よ。言わばみんなのお財布ってイメージ。

2013年には、公益財団法人かながわ生き生き市民基金(以下、財団)を設立して、組合員以外の人にもさらに活用できるようにしたの。現在は毎月100円の寄付を生活クラブが集金代行して財団に寄付し、管理を託しているわ。

2022年9月までに、のべ215団体(累計およそ6,800万円)の福祉・たすけあいの市民活動や事業に資金助成した実績があるのよ。



組合員が産み育て、地域に巣立たせた財団なんですね！

### なぜ？福祉たすけあい基金をつくったの？

創設当時は日本人の寿命が飛躍的に伸びた頃で、家族介護の負担が家庭を崩壊させることが問題視されていたの。

2000年に介護を社会で支える介護保険制度が始まったけれど、生活クラブの組合員はもっと前の1980年代から福祉問題に向き合い、地域の当事者として解決のための実践を進めていたのね。

でも、資金不足という問題に直面…。その解決策がこの基金だったのよ。



### 今どれくらいの参加があるの？

生活クラブ神奈川の組合員8万人の13%にあたる約11,000人が参加し、年間約1,300万円を財団に託し、管理費35%を除いた金額を助成金として活用しているわ。

### 福祉たすけあい基金に参加するにはどうしたらいいの？

配達担当または、デポーターワークスに声をかけてみてね。財団HPから賛同用紙をダウンロードすることもできるわ。



賛同用紙のダウンロードはHPへ

### 助成団体や助成金額はどうやって決めるの？

まず、各地域生協から選出された組合員による「選考部会」で申請団体の選考を行い、地域活動に携わる団体代表者らが集まる「選考委員会」で助成団体と金額を決定。「活動の持続性、地域に開かれていること、社会課題に対する明快な解決策を持つこと」などを選考ポイントに、膨大な団体申請書とリサーチ資料を熟読の上、審議して決定するわ。

2022年9月には第18期助成として、17団体に400万円を助成したの。

選考部会  
申請団体の選考

選考委員会  
助成団体と金額を決定



第17期助成団体のみなさん

第18期助成団体一覧はHPへ

障がい者支援・生活困窮者支援・居場所づくり…助成団体の活動を知ると、自分の暮らす地域にこんな課題があったのかと気づかされます。

そうそう！

市民団体の人たちは地域を良くしようと活動しているわ。地域を守り育てるのは、私たちの当事者意識が大切。福祉たすけあい基金に参加することで、地域の団体のことを知って応援できるの。

100円でできる地域づくりに参加してね！